

平成29年度酒々井町教育委員会12月定例会議 議事録

開催日 平成29年12月22日(金)

開催場所 役場西庁舎2階第1会議室

出席委員	教 育 長	木村 俊幸	教育長職務代理者	石井 國治
	委 員	村重 浩二	委 員	林 洋子
	委 員	浦壁 京子		
出席職員	教 育 次 長	大崎 智行		
	こども課長	七夕 夕美子	学校教育課長	玉井 清人
	生涯学習課長・中央公民館長	福田 良二	給食センター所長	増渕 和江
	プリミエール酒々井館長	渡辺 幸夫	こども課副主幹	伊藤 雄三
	こども課主事(書記)	渡邊 しほ		

1 開会時刻 14:13

2 議事録署名委員の指名

3 議 題

(1) 報 告 (公 開)

報告第1号 平成29年度12月補正予算の議決について

報告第2号 行政報告について

4 次回会議の予定 1月23日(火) 午前9時 西庁舎2階第1会議室

5 教育長・教育委員の予定

6 その他

7 閉会時刻 15:18

議 事 録

1 開会の言葉

木村教育長

ただ今より、平成29年度酒々井町教育委員会12月定例会議を開会いたします。

2 議事録署名委員の指名

木村教育長

議事録署名委員の指名を行います。石井教育長職務代理者を指名させていただきます。よろしくお願いいたします。

3 議 題

木村教育長

これから議事に入ります。本日の議題は報告2件です。

本日の議事に、非公開とする案件はありません。議事はすべて公開いたしますので、あらかじめご了承ください。

それでは、報告第1号「平成29年度12月補正予算の議決について」を議題といたします。

七夕こども課長

はい、議長

木村教育長

こども課長

七夕こども課長

報告第1号「平成29年度12月補正予算の議決について」

平成29年度12月補正予算については、12月の町議会定例会において原案のとおり可決されたので報告します。

12月の補正予算につきましては、11月の定例教育委員会議でご審議いただいたものでございまして、町議会でも原案のとおり可決されたものでございます。内容につきましては、2ページ、3ページ、それから4ページとなっております。11月のときの資料と変わっておりませんのでよろしくお願いいたします。以上でございます。

木村教育長

事務局の説明が終わりましたので、これから質疑に入ります。

ご意見ご質問等があればお願いいたします。

前回の11月会議で内容は説明されていますが、もう一度聞きたいということがあれば質問していただければと思います。

中学校の用地取得でこれを取得したら何パーセントになるのかというのはわかりますか。

七夕こども課長

はい、議長

木村教育長

こども課長

七夕こども課長

資料の3ページをご覧ください。中学校施設整備管理事業ということで、全体として、グラウンド整備の用地購入になるのですけれども、公有財産購入費ということで、用地を購入しようとするものです。当初の計画の用地取得の割合なのですが、今回の用地を購入したところで、約32.6パーセントになる予定です。

木村教育長

他にございませんか。

石井教育長職務代理人

はい、議長

木村教育長

石井教育長職務代理人

石井教育長職務代理人

ドイツの派遣についてなのですが、5名ということで参加されるということで、町長以下、人選は決まっているのでしょうか。

玉井学校教育課長

はい、議長

木村教育長

学校教育課長

玉井学校教育課長

人選ですが、町長には話が行っております。また、議員も参加予定ですが、議会に人選はお任せしており2名参加していただける予定です。なお、学校教育課からは、2名行かせていただく予定です。

石井教育長職務代理人

町長、学校教育課2名、議員2名ということですね、承知しました。

木村教育長

他にご質問等ございませんか。

ご意見ご質問等ないようでございますので、以上で「報告第1号」を終わります。

次に、報告第2号「行政報告について」を議題とします。はじめに私から報告いたします。

はじめに、学校訪問についてです。11月28日は大室台小学校を訪問いたしました。教育委員の皆様とご一緒に全校を訪問いたしました。今年度新たに企画した児童との昼食会はいかがでしたでしょうか。また、学校経営、学校運営に関して質疑の場も設けました。委員皆様からご意見や感想などをいただければと思っております。

次に、小中連携あいさつ運動について報告いたします。11月30日は酒々井小で、12月1日は大室台小で行いました。中学生は昨年同様原則として出身小学校別に参加していました。両日とも例年より暖かく、また、どちらの学校も顔見知り

の関係もあって、打ち解けた雰囲気の中で元気なあいさつが交わされていました。昨年小学生に元気がもっとほしいと申し上げましたが、改善されたように思います。

次に、12月2日(土)、プリミエールで、酒々井町と酒々井町教育委員会が主催者となって開催しました「みんなで人権を考える集い in しすい」について報告いたします。この集いは、北総地区を対象とし、地区内にある3法務局管内の市町が輪番で開催しているもので、今年は佐倉法務局管内の市町が当番ということですが、まだ担当していなかった本町が会場地となりました。開会前の酒々井中吹奏楽部による演奏のあと私が開会宣言し、町長の挨拶があり、続いて酒々井中の生徒2名が人権作文、これは皆さんに過日配付いたしました小中学生人権作文集に収められておりますが、2名の生徒が自分の作文を発表しました。開会行事の後は落語家の林家うん平師匠による講演があり、その後古典落語を披露していただきました。入場者は150名弱でした。

次に、12月3日(日)に行われた印旛駅伝競走大会について報告いたします。今回は残念ながら当町からは中学校だけの参加になりました。一般の部は直前になって出場できなくなった人が2名出たことからどうしてもやりくりできず、棄権となりました。この日のために練習してきてくださった方々には本当にお気の毒に思います。中学校の部は、酒々井中は1・2年生の新メンバーで臨み、男子が25校中18位でしたが、女子は24校中6位に入賞しました。

次に、13日に順天堂大学さくらキャンパスで行われました順天堂大学の箱根駅伝出場激励会について報告いたします。順天堂大学は前々回が6位、前回は4位と上位に顔を出しています。今年度はリオオリンピック3000メートル障害代表の3年生塩尻選手、前回区間賞を取った4年生栃木選手を軸としたチームですが、ヘッドコーチによれば、この7年間で最もよいチームだそうで、さらなる飛躍を期待したいと思います。16名がエントリー選手として約60名の中から選ばれ、当日はこの中から10名が出走することになります。選ばれる10人となるためには、自分の中にいる敵と戦って、体調管理を完璧にコントロールできることが求められます。大会までわずかとなりましたが、悔いのない日々を送ってほしいと思っております。

終わりに、14日に酒々井中学校で中学生の税の作文に係る受賞伝達式を行いました。酒々井町長賞に輝いた鈴木麻央さんの作文に感銘いたしましたので皆様にもご紹介したくご用意しました。後ほど是非お目通しいただきたいと存じます。

私からは以上でございます。続いて委員の皆様からご発言いただきたいと思います。

村重委員

はい、議長

木村教育長

村重委員

村重委員

私は、大室台小学校の学校訪問について、施設面だけ感想を述べたいと思います。

大室台小学校のグラウンドは、一雨降ると大室川と言われるほど水たまりができるそうです。周りの地形の関係上グラウンドが一番低い位置にあり、とても水はけが悪く、春の運動会の早朝にPTAの方々が苦勞して整備してくださっていた姿を記憶しております。できれば、グリーンサンド等の水はけの良いものへの入れ替えが望ましいと思いました。体育館は酒々井中学校や酒々井小学校に比べると薄暗い印象がありますので、曇りの日や雨の日の照度が適正であるか今一度点検をお願いします。その体育館の中にあるトイレはとても気になりました。トイレの入り口から中に入ると男女区分のない造りになっており、恥じらいが出で来る4年生以降の生徒たちは使うのを懸念してしまうのではないかと思います。ライトスポーツに来る大人の方たちにとっても使用を躊躇ってしまうのではないかと思います。プライバシーを配慮した改修案の検討をお願いしたいと思います。

最後に、施設面での感想ではありませんが、以前、大室台小の授業参観、床に教科書を置いて授業を受ける児童を見かけました。教科書がB5判からA4判と大型になり、それに合わせてランドセルが大きくなったように、机も教科書の大型化に合わせた新規格にするべきだと思います、と以前の定例会で発言しましたが、今回、学校訪問をさせていただいて、全学年見渡すと空き教室に余った机があちらこちらにありました。これは、近年の大室台小学校の児童数の減少によるもので、このような状況下において、新規格の机を使わせてあげたいという思いはあるのですが、新規格の机に入れ替えることは、非常に悩ましいことだと思いました。以上です。

浦壁委員

はい、議長

木村教育長

浦壁委員

浦壁委員

続いて、他の角度からの感想を申し上げます。当日は、先生方の授業の様子を全部の教室を回らせていただいて、参観いたしました。とにかく雰囲気は温かいなという感情を持ちました。仲良しタイムでは、体力づくりマラソンを全員がグラウンドに出て、一生懸命やっておりました。支援員の先生方も児童と一緒に頑張っていて、すごく嬉しい気持ちになりました。2つある図書館では、利用しやすく工夫された環境を司書の話を受けながら見ることができました。今後は時代を受けて英語や道徳に関して広げていくということでした。また、支援学級の児童と先生方の温かな交流を見ることができました。さらに訪問メンバーが各教室に分散しまして給食と一緒に食べるという計画がありまして、私は林委員とともに1年生からのお迎えを受けてのその教室にお邪魔しましたが、何ととっても、当日は子ども達が大好きな揚げパンでしたので、テンションが上がっていました。私たちも本当に懐かしく、美味しく揚げパンをいただきました。そして、給食のバランスがいいな、彩りもいいなということで感動してきました。願わくば、もう少しゆっくり給食を味わいたいなと思ったのですが、先生の忙しさは給食の様子を見ただけでこれは随分過酷だなという感想を持ちました。準備や挨拶、おかわりの子や給食をこぼした子への対応、ゴミの始末など、担任はどんなふうにもこの中で食べるのだろうか垣間見

させていただきましたけれども、本当に数分で食し、あっと気が付くとすぐに片付けのテーブルに立っておりました。これはもう少しゆっくり食べてほしいなと思いました。1週間に1回はせめてゆっくり食べさせてあげられる時間があったらいいのになと、そういう工夫はできないのかなと感じました。それぞれ訪問した時間は短かったのですが、実際にその場に伺う大切さを改めて感じています。これは、気が付いたことですが、見ている限りでは、全員の子も達が鉛筆を持っておりました。少し持ち方に不安定な子もいたのですが、これがきちんとした持ち方になると良い姿勢に繋がっていくんだらうな、ということを確認していますので、もう少し頑張ってもらいたいと思います。訪問の2日後に私のポストに可愛いメッセージカードが入っておりまして読みましたら、「教育委員さんへ 学校に来てくれてありがとうございます。また来てくださいね。」と3年1組の子からいただきました。この子は我が家からすぐ近くの女の子でいつもきちんと挨拶してくれる子で、こういった形で書いてくれるのは、すごく嬉しくて学校の先生方の指導、そして、保護者の方々にも感謝したいな、とそういうことを思った学校訪問でした。以上です。ありがとうございました。

林委員

はい、議長

木村教育長

林委員

林委員

同じく、11月28日に就学支援委員会が午後にありました。就学支援の児童生徒へ適切な指導を行うために、就学支援委員会が年間で3回開かれました。本日は最終日となりました。1回目は在学している子ども達の、2回目、3回目は、新入生の子も達の必要とされる学習支援の在り方について検討いたしました。子ども達の生活環境がとても多様化されていると感じております。そんな関係から様々な支援を必要とされるお子さんが増えているのではないかなと思います。しかし、話し合いをしていく中で、小中学校において一人ひとりがとても丁寧なご指導がなされておりまして、子ども達を大切に普段関わっているのだなと実感しております。以上です。

石井教育長職務代理者

はい、議長

木村教育長

石井教育長職務代理者

石井教育長職務代理者

私からは12月9日プリミエール酒々井で行われました、みんなで子育て酒々井町クリスマスコンサートについて感想を報告いたします。

今年も酒々井町出身のプロピアニスト松田春菜さんによるクラシックの独奏によりコンサートが始まりました。アニメソングの演奏では、ピアノ伴奏に合わせて会場のお母さん、子ども達の楽しそうな歌声が聞こえてきました。また、本の読み聞かせやクイズなどでは、ステージ上の大きなスクリーンに映し出し、子ども達を

飽きさせない手法がとても良かったと思います。そして、日頃あいあいルームを利用されるお母さん方16名によるコーラスでは、とても美しいハーモニーにまるで子守唄を聞いているようでした。酒々井小と大室台小の生徒7、8人によるハンドベルの演奏では、伸びやかな音色となり曲目が変わるごとに大きな拍手が起こりました。昨年も見させていただきましたが、今年はさらに全体の構成が良く、終了まで1時間半あつという間の時間でした。大人からお子さんまで大いに楽しめたことと思います。今回のコンサートも子育てに日々忙しい方々に良き休息になったのではないのでしょうか。私も2歳になる孫がいます。子育てはなかなか大変なことと身近で感じております。来年4月以降に子育て支援施設がオープンします。大勢の方々が施設を利用され、さらに太いママ友繋がりができ、お互い誘い合うことにより、来年のコンサートにはさらに多くの来場者があると思われます。今回の会場内の子どもさん方の安全管理を含め、コンサートに関わった大勢のスタッフの皆さん、お忙しい中本当にありがとうございました。しすいっ子、元気で健やかに成長してほしいと願う次第です。以上です。

木村教育長

他に委員の皆さんからご報告はございませんか。なければ、次長から順次ご報告をしてください。

大崎教育次長

はい、議長

木村教育長

教育次長

大崎教育次長

12月11日から20日まで町議会定例会が開催されたので、その概要を報告します。

教育委員会関係の提出議案1件の議決結果については、先ほどこども課長から報告したとおりです。

提出議案の一般会計補正予算については、12月15日に開催された教育民生常任委員会において、委員会担当分野について審議されました。

教育費に関する質疑や意見は、まず、酒々井小学校敷地の借地の現状についての質問があり、酒々井小の借地の割合は、今回補正による購入後は約28%となります。

次に、中学校グラウンド整備の進捗率等についての質問で、計画面積約34,200㎡に対し、約11,200㎡が購入済みとなり、進捗率は約32.6%です。早期完了を目指すようにとの意見がありました。

次に、給食費の支払督促手続きの対象とする世帯数に関する質問については、滞納額が70万円を超える世帯をはじめとし、現段階では6世帯を想定しています。

次に、生徒等国際交流事業の概要についての質問があり、参加者は、町長と議会から2名、さらに学校教育課から2名で、来年3月17日から5泊7日の日程で、表敬訪問と交流に関する協議、市内視察の予定となっています。

また、酒々井中学校以外の国公立や私立の中学生の参加についての質問には、現

在検討中であり、結論にまで至っておりません。議員からは、参加枠の拡大について要望がありました。

また、12月19日と20日に一般質問が行われ、教育委員会に関連するものとして、8名の議員から14件の質問があり、その概要を申し上げます。

はじめに、青少年交流の家に関する議会からの意見書に対する取り組みや現状と今後の対応等について、5名の議員から同様の質問がありました。

これまでの状況に変化はなく、町としては適切に対応しており、非はないものと考えています。

今後の対応のため、町として確認申請や建物外観などから出来高精算による金額を推測したところ、875万円程度となりました。一方、株ヤマロクからは、当初請負金額の約2倍の2,400万円を請求されており、まさに、不当要求と考え、このまま進捗がない場合は、裁判による解決も考えてまいります。

また、議会からの「青少年交流の家」の代替施設確保に係る意見書に対し、現有施設の利用者であるB-Netには、町と協力し、避難計画の作成と避難訓練のお願いをするとともに、暫定的な施設の借用について協議をしているところです。

ある議員からは、青少年交流の家について、一般質問とは思えないような、事務処理の詳細に関する質問があり、建設当初からの計画の状況や工事着工後の事務処理状況など細かな部分について答弁しました。

次に、酒々井小学校の徴収金紛失事故の経過等についての質問です。

本件事故の警察の捜査は、特に進展はなく、町が加入する総合賠償補償保険にも対象とならず、本件の場合、校長本人が過失を認め、教育委員会に強い申し入れがあり、教育委員会としては、他の事例を参考に、校長の自己弁済を認めたものです。

次に、教育委員会が民間から借用している土地・建物の内容に関する質問です。

まず、こども課では、上岩橋児童遊園用地で約360㎡を約45万円で、中央保育園に関する用地で約1,861㎡を約130万円で、酒々井小学校用地で約11,957㎡を約834万円で固定資産税の課税標準額等を基準に借用しています。

生涯学習課では、本佐倉城跡調査事務所用地で約333㎡を約24万円で固定資産税の課税標準額等を基準に借用し、墨古沢南I遺跡発掘調査用地を3か月借用したもので、約3,495㎡を約50万円で土地鑑定評価額を基準に借用しています。

次に、プレミアム増築計画の今後の方針についての質問です。

プレミアム酒々井増築事業については、4回の入札を実施しましたが、議会において反対多数で否決となったこともあり、事業実施にまで至りませんでした。

本事業は、町民要望により以前から計画したもので、今回、町にとって有利な国の交付金を活用することで、全体事業費の1割弱の負担で実施できるものでしたが、現段階においては、適正工期を考慮すると断念せざるを得ない結果となりました。

今後は、議会の意思を重く受け止めてまいります。

次に、子ども医療費を高校3年生まで拡大することについての質問です。

6月議会にも同様の質問があり、こども課の試算では、町の単独事業として約1,650万円の一般財源が必要となることから、拡充については、国、県や近隣市町村の状況を見ながら検討することとします。

次に、教職員の勤務状況の実態や改善策等について、2名の議員から同様の質問です。

教育委員会では、各学校に支援員や介助員を配置することや学校給食費の公費化により、教職員の負担軽減を図っています。

7月と12月の多忙期に実施した実態調査では、勤務時間は全国平均時間より少ないものの、年間を通して考えると大きな違いはないものと認識しています。

部活動については、学校により参加する大会はまちまちで、小中体連印旛支部が主催する大会を中心に、本年度酒々井中では、およそ70大会への参加を予定しています。

部活動の顧問は、本来、教職員の自由意思によるものですが、酒々井中の場合、特定の職員に負担とならないよう、全員が何らかの顧問につき、原則として休養日を設け、外部ボランティアを配置するなどして指導にあたっています。

また、学習指導要領改訂に伴う外国語学習等について、当町では、2か年前倒しし、平成30年度から実施してまいります。児童生徒の英語力向上は、重要な課題であり、その対応として教職員向けの研修会やALTの活用を充実させるなど、十分な体制づくりに努めてまいります。

今後も定時退勤の奨励や勤務状況を無理なく継続的に把握できるよう、各学校にタイムレコーダーを導入し、教職員の自己管理を促してまいります。

次に、現在建設中の子育て支援施設において、実施する事業内容や運営体制についての質問です。

新施設で行う事業は、地域子育て支援拠点事業や利用者支援事業、ファミリー・サポート・センター事業のほか母子保健事業との連携を図るとともに、岩橋保育園とも連携し、利用しやすい施設となるよう事業を実施してまいります。

職員配置など運営体制については、個々の相談など、きめ細かな対応ができるよう現在検討しているところです。

次に、町長の4期目にあたり、懸案としている事業、教育の分野では酒々井中学校の関係と町体育館の完了に向けた基本姿勢についての質問です。

酒々井中学校グラウンド拡張については、本年度、基本設計と用地購入を進めており、地権者の協力を得ながら、早期完了を目指し、順次整備してまいります。

中学校体育館屋根の改修は、財源確保の見通しがつき次第、速やかに実施します。

町体育館の建替え規模については、国内の経済情勢や町の財政状況を考えると、平成23年の検討委員会の提言のとおり進めることは厳しい状況にあり、規模等について今後も検討してまいります。

最後に、学校給食費の無償化をさらに充実することについての質問です。

町では、安心な子育て環境の整備を図るため、本年9月から第3子以降の給食費を免除しています。

給食の食材費は法により保護者負担となっていること、免除制度を開始して間もないことや多額の一般財源を伴うものとなりますので、現時点で、免除制度の拡充については、検討しておりません。

そのほか、学校給食センターの補正予算にも関連するものですが、給食費の未納

者への対応として簡易裁判所を通じた支払督促制度を活用するにあたり、未納者から異議の申し立てがあった場合、議決事項である訴訟や和解などに移行することが想定されるため、学校給食センターから議会に対してお願いし、議会最終日に議員発議という形で、町長ができる専決事項の指定について提案していただきました。

これについては、未納金の回収事務を円滑に進めるため、議会の権限に属するもののうち、軽易な事項として、100万円未満の案件について議会の議決を待たず、町長の専決処分を可能とするものです。

さらに、19日の一般質問での執行部からの答弁を受け、議員発議として、(株)ヤマロクの不当な請求に対し、司法による判断の訴えを起し、早期に解決するよう青少年交流の家問題の早期解決に関する意見書が提案され、賛否両論の議論の末、賛成多数で意見書が採択されました。

これにより、町としても早期解決に向けて訴えの提起に関する議案を上程するとともに、弁護士費用等の予算を計上していくこととなります。

以上が12月議会に関する報告です。

木村教育長

続いて、こども課から順に報告願います。

七夕こども課長

はい、議長

木村教育長

こども課長

七夕こども課長

(報告)

玉井学校教育課長

はい、議長

木村教育長

学校教育課長

玉井学校教育課長

(報告)

福田生涯学習課長

はい、議長

木村教育長

生涯学習課長

福田生涯学習課長

(報告)

増渕給食センター所長

はい、議長

木村教育長

給食センター所長

増渕給食センター所長

(報告)

渡辺プリミエール酒々井館長

はい、議長

木村教育長

プリミエール酒々井館長

渡辺プリミエール酒々井館長

(報 告)

木村教育長

事務局からの報告が終わりました。

これより質疑に入ります。ご意見、ご質問はございませんか。

石井教育長職務代理者

はい、議長

木村教育長

石井教育長職務代理者

石井教育長職務代理者

生涯学習課にお伺いいたします。12月16日に墨古沢南I遺跡発掘調査現地説明会が開催されて、59名の出席ということですが、実は私、午後にどういうものか初めて見学に行き、説明を受けてきたのですが、受付の名簿に記入するということがありましたので署名をしたのですが、町ではなくて町外の方が17、18人いたのでしょうか、横芝光町からという方もいましたが、酒々井町内では何名出席されていたのでしょうか。

福田生涯学習課長

はい、議長

木村教育長

生涯学習課長

福田生涯学習課長

名簿を確認すればわかるのですが、今は町内の出席者の人数を把握できておりません。遠い方は横浜から来ている方もおり、町外から来ている方は多かったと思います。

石井教育長職務代理者

私は午後に行き、14、5人くらいで町外の方が多かったと思うので、午前中は町内の方はいらしたのでしょうか。

福田生涯学習課長

はい、議長

木村教育長

生涯学習課長

福田生涯学習課長

私は午前中しか出ていなかったのですが、午前中は町内の方もいらっしゃいましたし、お子様を連れた若いお母さんも中にはいらっしゃいました。ただ、半分くらいは町外の方だったと思います。

木村教育長

他にご質問等ございませんか。

ご質問等ないようですので、以上で「報告第2号」を終了します。

それでは、これで報告を終わります。以上で、議題は終了しました。

4 次回会議の予定

木村教育長

続きまして、次回会議の予定についてを議題とします。事務局より説明願います。

七夕こども課長

はい、議長

木村教育長

こども課長

七夕こども課長

次回会議の予定ですが、平成30年1月23日（火）9時から役場西庁舎2階第1会議室で予定させていただいております。

併せまして、2月の会議ですが、2月23日（金）14時30分から役場西庁舎2階第1会議室で予定させていただいております。

木村教育長

次回会議は、1月23日（火）9時から、2月は23日（金）14時30分から実施するということですが、いかがでしょうか。

（全員了承）

木村教育長

それでは、そのようにご予定願います。

以上で、次回会議の予定を終わります。

5 教育長・教育委員の予定

木村教育長

続きまして、教育長・教育委員の予定を議題とします。事務局から説明をお願いします。

七夕こども課長

はい、議長

木村教育長

こども課長

七夕こども課長

（報告）

木村教育長

事務局の説明が終わりました。

予定に関しましては、お聞きのとおりご予定願います。

以上で、教育長・教育委員の予定を終わります。

6 その他

木村教育長

続きまして、その何を議題とします。事務局からのその他は特にないということですが、委員の皆さんからその他はございませんか。
他になれば、以上でその何を終了します。

7 閉会

木村教育長

以上で、本日次第に掲げました事項はすべて終了しました。以上をもちまして平成29年度酒々井町教育委員会12月定例会議を終了いたします。(15:18)

議事録署名 教育長

委員

議事録作成職員

こども課